

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-099862

(43)Date of publication of application : 05.04.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60  
H04Q 7/38  
H04M 11/00

(21)Application number : 2001-041226

(71)Applicant : ANTHONY RAJOPPI  
IP TELECOM KK

(22)Date of filing : 20.09.2000

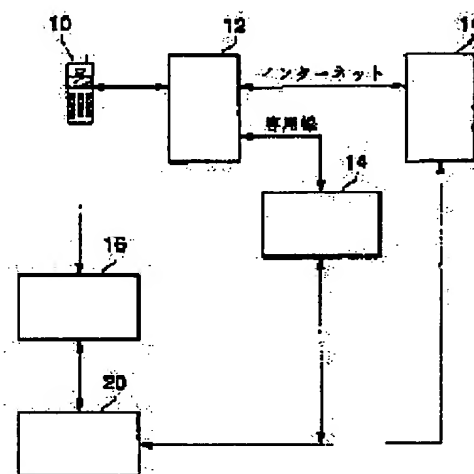
(72)Inventor : ANTHONY RAJOPPI

## (54) ELECTRONIC TRANSACTION SYSTEM

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an electronic transaction system using a marker for an electronic transaction settlement such as a bar code without the aid of a paper medium.

**SOLUTION:** This system forms electronic transaction between a portable electronic information terminal 10 and a central processor unit 20. The bar code is displayed on the portable electronic information terminal 10 as settlement information. A consumer performs settlement at a settlement point by displaying the bar code on the portable information terminal 10 and reading by a bar code reader.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 19.02.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 22.01.2004

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-99862

(P2002-99862A)

(43) 公開日 平成14年4月5日 (2002.4.5)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード <sup>*</sup> (参考)	
G 0 6 F 17/60	4 2 2	G 0 6 F 17/60	4 2 2	5 K 0 6 7
	Z E C		Z E C	5 K 1 0 1
	4 3 2		4 3 2 Z	
	5 0 6		5 0 6	
H 0 4 Q 7/38		H 0 4 M 11/00	3 0 2	
審査請求 有 請求項の数 8 O L (全 5 頁) 最終頁に続く				

(21) 出願番号 特願2001-41226(P2001-41226)  
 (62) 分割の表示 特願2000-286183(P2000-286183)の  
 分割  
 (22) 出願日 平成12年9月20日 (2000.9.20)

(71) 出願人 500440636  
 アンソニー ラジョッピ  
 東京都渋谷区広尾3-1-2 アイ・ビ  
 ー・テレコム株式会社内  
 (71) 出願人 500440647  
 アイ・ビー・テレコム株式会社  
 東京都渋谷区広尾3-1-2  
 (72) 発明者 アンソニー ラジョッピ  
 東京都渋谷区広尾3-1-2 アイ・ビ  
 ー・テレコム株式会社内  
 (74) 代理人 100079108  
 弁理士 稲葉 良幸 (外2名)

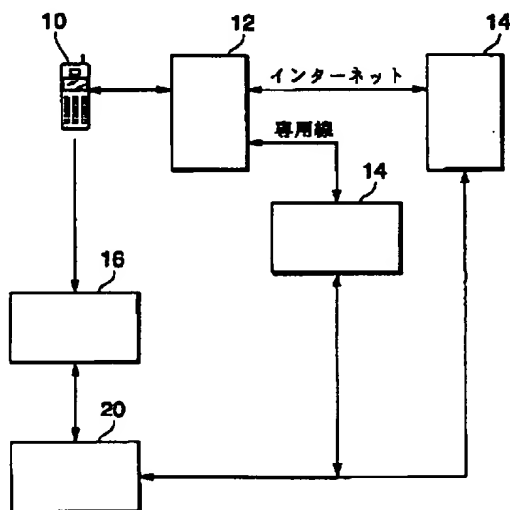
最終頁に続く

## (54) 【発明の名称】 電子取引システム

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 紙媒体を介することなくバーコード等の電子取引決済用標識を用いた電子決済システムを提供すること。

【解決手段】 携帯型電子情報端末10と中央処理装置20との間の電子取引を結成する決済システムである。携帯型電子情報端末10には、決済情報として、バーコードを携帯電子情報端末10に表示する。消費者は決済拠点16において、携帯情報端末10にバーコードを表示させて、これをバーコードリーダーで読み込んで決済を行う。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯型電子情報端末と中央データ処理装置とを通信網を介して互いに接続し、これらの間で電子取引を実行させ、かつ電子取引に伴う電子決済を実行するようした電子決済システムにおいて、前記中央データ処理装置から前記携帯型情報端末に電子決済情報を送信し、この電子決済情報を前記携帯型情報端末に再生する電子決済情報再生手段と、電子決済地点で当該携帯型情報端末に再生された電子決済情報を読み込むデータ読み込み端末と、この読み込まれた電子決済情報を前記中央データ処理端末に送信して、電子決済を実行する電子取引実行手段とを備えて成る電子決済システム。

【請求項2】 前記電子決済情報再生手段は、電子決済情報を前記携帯型情報端末に表示するための手段である請求項1記載のシステム。

【請求項3】 前記電子決済情報は、電子商取引に必要なデータを備えたバーコードを含み、前記電子決済情報再生手段は、このバーコードを前記携帯型情報端末に表示する手段を含む請求項1又は2記載のシステム。

【請求項4】 前記携帯型情報端末は、前記決済地において電子取引を実行するときに、前記中央データ処理装置にアクセスして、この携帯型情報端末に前記電子決済情報を再生するためのデータを取り込む手段を備えて成る請求項1乃至3の何れか1項記載のシステム。

【請求項5】 前記携帯型情報端末は、インターネット接続機能を備えた請求項1乃至4の何れか1項記載のシステム。

【請求項6】 通信網を介して中央データ処理装置に実現される電子取引空間にアクセスすることにより所定の電子取引を実行するための携帯型情報端末において、前記中央データ処理装置から電子取引に伴う電子決済情報を前記携帯型情報端末に取り込む手段と、この電子決済情報を前記携帯型情報端末に再生する電子決済情報再生手段とを備え、電子決済地点で当該携帯型情報端末に再生された電子決済情報を読み込むデータ読み込みと、この読み込まれた電子決済情報を前記中央データ処理端末に送信して、電子決済を実行できるように構成されてなる携帯型情報端末。

【請求項7】 前記電子決済情報は、電子商取引に必要なデータを備えたバーコードを含み、前記電子決済情報再生手段は、このバーコードを前記携帯型情報端末に表示する手段を含む請求項6記載の端末。

【請求項8】 請求項1記載のシステムを前記端末及び中央データ処理装置に実行させるためのプログラムが記憶された記憶媒体又は電子制御装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の技術分野】 本発明は電子商取引に使用される電子決済システム及びこのシステムに使用される携帯端末、さらに、このシステムに使用される携帯型情報端末

と中央データ処理装置に使用される制御装置並びに制御手段に関する発明である。

## 【0002】

【従来の技術】 この種のシステムとして、特開平10-32046号公報に記載されているように、インターネット上でショッピングを行う場合の決済方法としては、(1) 商品を受け取る際に、配達人に商品の代金を支払う方式、(2) 商品の代金を銀行の指定口座に振り込むか、口座振替で支払う方式、(3) クレジットカードによって決済する方式が一般的な決済システムとして存在する。

【0003】 しかしながら、これらの方式は、商品の代金以外に集金や振り込みの手数料が必要になるため、商品受け取り時に代金を支払う場合や、指定口座への振り込みは割高になる等の問題を有するために、次のような決済システムが同公報において提案されている。

【0004】 店舗内に設置したインターネット端末を使用し、インターネットショッピングを行う際の費用をできるだけ抑さえ、安全で、購入者と仮想店舗業者間でのトラブルをなくすシステムである。店舗等に設置したインターネット端末が電子商取引利用者によって使用される。商品の参照を、直接仮想店舗業者とインターネット2を経由して行い、注文は、注文番号や購入者名等の決済データをLAN経由でストアコントローラ3へ送る。決済データは、コントローラに一旦蓄積され、購入者が支払いを行う際に、ストアコントローラから該当する決済データをLAN経由でPOSレジスタへ送り、現金又はクレジットカードで支払いを行い、購入者にはショッピングの購入控えを発行し、POSレジスタからストアコントローラ経由で本部サーバへ決済完了の通知と共に決済データを送り、本部サーバから仮想店舗業者へ決済完了の通知と決済データを送信し、代金を指定口座に送金する。

【0005】 この電子商取引を発展させたものとして、例えば、特開平10-302126号公報に記載されているように、バーコードを利用した電子決済用書類を用いたブリベイド決済方式が存在する。この方式は次のように構成されている。

【0006】 インターネット上での買物及び商取引の決済に使用する電子通貨をコンビニエンスストア等の店舗で購入できる前払いカードにする。この前払いカードには10～16桁の暗証番号等電子通貨として必要な情報をバーコード等で印刷しておき、その情報をPOS端末等で読取らせた販売時点で初めてその前払いカードの暗証番号と金額を電子通貨として有効にする。購買者はその前払いカードの金額を限度として、その暗証番号を使用することによりインターネット上での買物及び商取引を決済する。この前払いカードはPOS端末等で読取らせるまでは前払いカードとして1円の価値も持たないため、店舗での保管や流通管理が簡易でセキュリティ上も

10

20

30

40

50

安全性が高い。

【0007】また、バーコードが記載された決済書類を店舗に購買者が持ち込んで、商品の購入があった都度、店舗内のPOS端末等の電子端末を用いて現金或いはクレジットカードで決済をすることも常時行われている。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】特開平10-32046号公報に記載された電子取引決済システムにおいては、購買者なり消費者は、インターネット端末が設置されている店舗に出向かなくては商品の注文ができない。

【0009】一方、バーコード等の電子決済用標識が付された書類や文書等の紙媒体を電子決済のために用いる決済方式では、消費者が紙媒体を紛失したり、或いは毀損するなどの問題がある。バーコードは商品の種類や金額、購買者に関する情報を規格の下で整理して記憶されているものであって、電子商取引には重要な役割を有するために、バーコードを用いない電子商取引は電子商取引業者や購買者に不便なものとならざるを得ない。

【0010】そこで、本発明は、紙媒体を介することなくバーコード等の電子取引決済用標識を用いた電子決済システムを提供することを目的とする。本発明は、紙媒体を介することなくバーコード等の電子商取引情報を携帯型情報端末に表示するなどの再生ができるようにした電子決済システムを提供することを目的とする。本発明は、この電子決済システムに使用される携帯型情報端末を提供することを目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】本発明は、携帯情報端末に電子商取引に伴う電子決済情報を再生できるようにした、電子決済システム或いは電子情報携帯端末である。すなわち、本発明は、携帯型電子情報端末と中央データ処理装置とを通信網を介して互いに接続し、これらの間で電子取引を実行させ、かつ電子取引に伴う電子決済を実行するようした電子決済システムにおいて、前記中央データ処理装置から前記携帯型情報端末に電子決済情報を送信し、この電子決済情報を前記携帯型情報端末に再生する電子決済情報再生手段と、電子決済地点で当該携帯型情報端末に再生された電子決済情報を読み込むデータ読み込み端末と、この読み込まれた電子決済情報を前記中央データ処理装置に送信して、電子決済を実行する電子取引実行手段とを備えて成ることを特徴とする。

【0012】電子商取引の結果得られた電子決済用情報は、バーコード等の電子決済標識に成され、このバーコードが中央データ処理装置から携帯型情報端末装置に送信される。携帯型情報端末装置は、電子決済標識に相当する画像をディスプレイに再生、すなわち表示する。コンビニエンスストアやファミリーレストラン等の電子端末網を備えた多店舗型決済地或いは決済拠点において、携帯端末に表示されたバーコード等の電子決済情報が店舗内のPOS端末によってスキャンされ、決済標識

に含まれた電子決済用データが携帯端末から決済センターの中央データ処理装置に送られる。購買者は、この決済データに基づいて、現金或いはクレジットカードによる決済を実行する。

【0013】携帯型情報端末に再生される電子決済情報としては、バーコード等の標識が主たる例である。携帯型情報端末としては、携帯電話接続会社が提供するiモードやイージーウェブと呼ばれるインターネット接続サービスを実行できる機能を備えた携帯電話が主たる例である。

【0014】本発明で言及されたバーコードは、公知の規格下で定義されたバーコード方式を全て含む。本発明で言及された電子決済用標識には、電子商取引業者（仮想店舗展開業者等）と決済センターとの間で独自に規格されたものも含まれる。

【発明の実施の形態】次に本発明の実施の形態について説明する。先ず、本発明の機能ブロック図について説明する。

【0015】図1は本発明に係わる電子商取引決済システムのブロック図である。このシステムは、携帯電話等の携帯型情報端末10と、情報端末の情報処理センター12とが接続されている。情報処理センター12はインターネット又は専用線を通じて仮想店舗開設及び運営業者のサーバー14と接続されている。消費者或いは購買者は、携帯電話を使用して、情報処理センター12を介して仮想店舗業者のサーバー14に接続することができる。

【0016】次に、決済システムの動作について説明する。購買者は携帯電話を情報サービス会社のインターネット接続サービスのトップメニューにアクセスする。次いで、トップメニューからインターネット接続サービスに入る。

【0017】このインターネット接続サービスニュース、天気、旅行、株価、ショッピング等各種のジャンルが用意されている。消費者は、この中から特定のジャンルを選ぶことができる。ここでは、ショッピングサイトを選択した場合の動作が説明されることとする。

【0018】ショッピングサイトにアクセスした後、ユーザーは、商品の種類を選択する。商品の種類を選択すると、その商品の販売を行う仮想店舗業者のリストが表示される。特定の仮想店舗業者を選択すると、消費者はその仮想店舗業者のホームページを提供するサーバーにアクセスする。

【0019】特定の商品が決定されると、消費者は、自己の住所、氏名、Eメールアドレス等個人特定情報を携帯電話機を介して入力する。商品に応じた金額に対する支払い方法を、代金着払い、郵便振り込み、銀行振込、クレジットカード、コンビニエンスストア決済等の電子決済方式の中から選択する。

【0020】ここで、ユーザーが、コンビニエンスストア

決済を選択して、複数あるチェーンの中から所定のチェーン店を選択すると、仮想店舗開設業者のサーバーは、本人特定情報、商品の種類、型番、商品の金額等の商品情報から電子決済情報を演算し、この電子決済情報から選択されたチェーン店用の電子決済標識を作成する。この電子決済情報は、バーコード規格に基づいてバーコードの形に形成される。このバーコードは、仮想店舗開設業者のサーバーの所定記憶領域に記憶される。このサーバーは、消費者の携帯電話に電子決済標識としてのバーコードデータを画像データの形で送信する。

【0021】以上により購入者による商品の注文は終了する。次いで、購入者は、商品代金を決済するために決済拠点（コンビニエンスストア）16に向き、まずは携帯電話を用いて既述の仮想店舗業者のサーバー14にアクセスしてバーコードデータを自身の携帯電話機にダウンロードする。ダウンロードの結果、携帯電話機の正面のディスプレイには、バーコードのイメージが表示される。図2は、携帯電話の正面に表示されたバーコードを示したものである。

【0022】決済拠点16の端末装置に設置されたバーコード読み取り機によって携帯電話の正面に表示されたバーコードをスキャンする。決済拠点の端末装置は、バーコードデータを決済拠点の端末を集中管理する中央処理装置20に送り、商品の金額を計算する。商品の金額は中央処理装置から決済拠点のPOSレジスタに送信される。購入者が商品の金額を現金、クレジットカード、或いは各種プリペイドカードによって決済すると、その＊

＊情報が本部処理装置20に送られる。

【0023】本部処理装置20は電子決済が成されたことを既述の仮想店舗運営業者14に送信すると、仮想店舗運営業者14は、宅配業者へ委託するか、郵便小包等の方法によって消費者が注文した商品を消費者へ発送する。

【0024】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、紙媒体を介することなくバーコード等の電子取引決済用標識を用いた電子決済システムを提供することができる。本発明によれば、紙媒体を介することなくバーコード等の電子商取引情報を携帯型情報端末に表示するなどの再生ができるようにした電子決済システムを提供できる。さらに本発明によれば、この電子決済システムに使用される携帯型情報端末を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

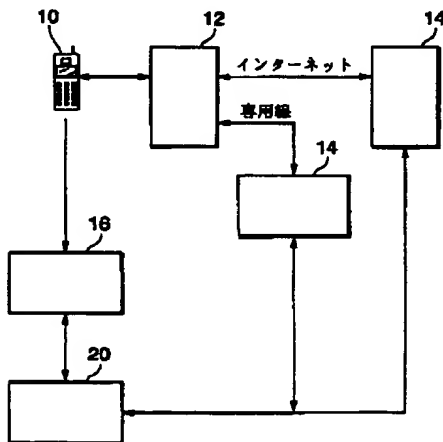
【図1】本発明に係わる決済システムの機能ブロック図である。

【図2】液晶ディスプレイ部にバーコードが示されている携帯電話の正面図である。

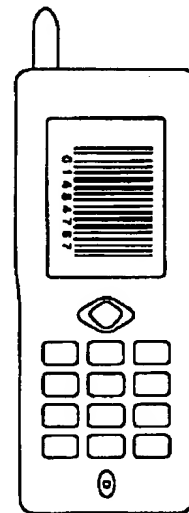
【符号の説明】

- 10 携帯電話
- 12 携帯電話
- 14 仮想店舗開設者（又はそのサーバー）
- 16 決済拠点
- 20 中央処理装置

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	ターマコード (参考)
H 0 4 M 11/00	3 0 2	H 0 4 B 7/26	1 0 9 M

F ターム (参考) 5K067 AA34 BB21 DD51 EE02 EE12  
FF02 FF23  
5K101 KK17 LL12 MM07 NN03 NN18  
SS07 TT06 UU16